

プラットフォーム事業実施報告

（日本産農林水産物・食品のオールジャパンでの商流拡大事業）

日本台湾交流協会台北事務所

- 2025年3月27日、台北市においてオールジャパンの日本産食品商談会を開催。商談会には、都道府県や、台湾への市場開拓に積極的に取り組む事業者等計15社が出展。
- 商談会には、輸入業者、ディストリビューター、外食事業者等、計53件（うち台北・新北以外の地方都市から10件）のバイヤーが来場。当日は合計で180件以上の商談を実施。見込み含む成約額は5,500万円。

【事業の実施概要】

- 開催日時：2025年3月27日（木）10:00～17:00
- 開催場所：台北市内ホテル 六福萬怡酒店9樓 水晶雲風光廳（台北市南港區忠孝東路七段359號9樓）
- 10:10～12:40まで事前マッチングでの商談実施。13:10～17:00は自由商談実施。
- イベント後、出展者、バイヤー双方へのアンケートを実施。
- メディアの招聘、メディア向けリリース発出を実施。

【出展者】計15件

【バイヤー】計53件が参加



【事業の成果・効果】

- 当日は、180件以上の商談を実施（1出展者あたり平均12件）。
- 役立ち度について、出展者のうち7割が「役に立った」、3割が「まあまあ役に立った」と回答。
- 出展者からは「早速取引を開始したいとの反応もあり、予想以上に大きな成果が得られた」「様々な販路を持つバイヤーが参加し、幅広いアイテムについて商談が出来た」等の声があった。
- アンケートによると、バイヤーのうち取引希望を有する者（「すぐに取引開始したい」「1年内に開始見込」「取引を積極的に検討」と回答した者）が8割。
- イベント実施後の出展者への聴取の結果、見込み含む成約額は5,500万円。
- イベントについては経済関係誌を中心に6社が記事を作成、発信。交流協会HPでも事後広報を実施。

